

煙突型サージタンクの水理特性

北電産業(株) 土木部 正員 稲松 敏夫(技術士)
 北電産業(株) 土木部 正員 氷見野省蔵(技術士)
 北電産業(株) 土木部 正員 ○寺腰 富夫

1. はじめに

サージタンクの型式、構造を決定して、現在施工中のS発電所について、地形、地質の関係から、日本で極めて例の少い、煙突型サージタンクを採用した経緯と、その水理特性として、制水口型を採用した経緯並びに、サージタンクの水理設計(内径3m、ポート径内径1m、及びポート流入部の形状と流入出率)等の検討の結果について取まとめた。

2. 煙突型サージタンクを採用した経緯

当初計画では、全地下式のサージタンクであったが、地質調査、実施測量の結果、トンネル延長、サージタンク位置、水圧鉄管路、発電所位置の関係で、サージタンク全高72mの中、地上部41m、地下部31mの煙突型サージタンクを採用すれば、工事費、工事期間、地盤状況、地質状況、地形状況等より判断して最良案と決定し、採用に踏み切った。

3. 制水口型を採用した経緯

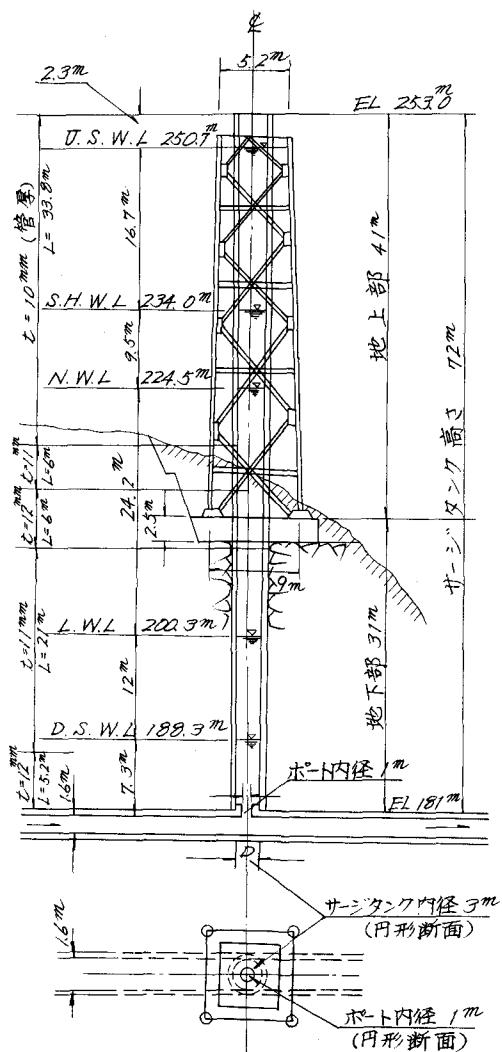
右図の様に、鉄塔支持型、鋼製サージタンク(鉛直型)の制水口型を第一案とし、構造形式としては、独立型鋼製(鉛直型)及び独立型鉄筋コンクリート製(鉛直型)の3案を比較検討の結果、鉄塔支持型、鋼製(鉛直型)に決定し(テキスト、煙突型サージタンクの構造特性参照)、水理形式としては、制水口型を第一案とし、單動型、差動型、水室型等4案について、水理特性、工事費、工事期間、施工性等を比較検討の結果、規模が小さく、かつ各種の負荷変動によるサージタンク水位変動に対して減衰性のよい制水口型を採用した。

4. 制水口型サージタンクの水理設計

(i) 容量の検討：発電所計画全般の諸元を用いて、制水口型サージタンクの水位変動に対する静的・動的安定条件、および代表的負荷変動を想定した予備的はサージング数値シミュレーションにより、内径3mφ、高さ72m(EL 253m～EL 181m)の円筒形水槽

$$S\text{発電所 } P = 7,400 \text{ kW } Q = 8 \frac{\text{m}^3}{\text{s}} H = 1/135 \text{ m}$$

図-1 実施設計図



を決定した。

(ii) 制水口形状の検討

(1) の検討結果から、制水口の形状は 図-2 の様にポート内径 1m、首部長 1m、面取り半径下部 20cm 上部面取りなしとした。

(2) 運用条件のサージタンク水位変動に対する検討

S発電所導水路サージタンク水理系の概略図は図-3 の通

りであるので、負荷急増による水位変動を検討の結果、次の様に決定した。

①全負荷しゃ断 $L = 1,886$ 等価断面積 36.22 m^2

等価流速 $2.2 \frac{\text{m}}{\text{sec}}$ 流入係数 0.98 $n = 0.011, 0.010$
(コンクリート) (鉄管)

$$D.S.W.L. = 234.0 \text{ m} + 16.7 \text{ m} = 250.7 \text{ m}$$

②負荷急増 (\rightarrow 全負荷) $L = 1,859 \text{ m}$, 等価断面積 36.01 m^2

等価流速 $2.2 \frac{\text{m}}{\text{sec}}$ 流出係数 0.80 $n = 0.014, 0.012$
(コンクリート) (鉄管)

$$D.S.W.L. = 200.3 \text{ m} - 12.0 \text{ m} = 188.3 \text{ m}$$

ダム水位 S.H.W.L. = 234.0 m (サーチャージ水位)

$$N.W.L. = 224.5 \text{ m}, L.W.L. = 200.3 \text{ m}$$

③ 制水口ポートの流速 $U_P = 10 \frac{\text{m}}{\text{sec}}$ で コンクリートの

キャビテーションの心配はない。 $(U_P = 20 \frac{\text{m}}{\text{sec}}$ を越えると問題があると言われている。)

④ 負荷の増加時間は 導水路の固有振動周期 $T = 2\pi\sqrt{\frac{L}{g}}$

$$= 81 \text{ sec} \text{ の } \frac{1}{8} \sim \frac{1}{4} \text{ が望ましいので } 20 \text{ sec} \text{ 以上であれば}$$

共振することはない。S発電所の場合 潛伏時間 3 sec, 急増時間 6 sec で 問題はない。

図-2. 制水口形状図

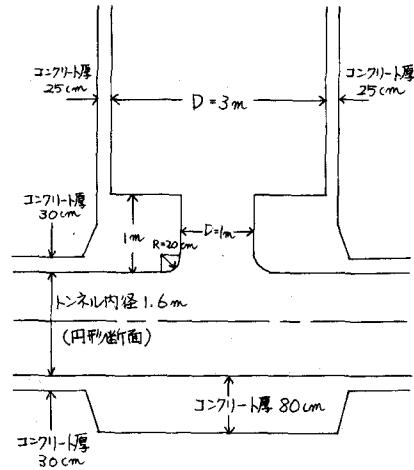


図-3. S発電所 導水路 サージタンク水理系の概略図

